2011年1月発行
Model 2800用

遠心機用机

(2800用)

取扱説明書

2012.2.7. 寄文 (大熊)

製品を正しくお使いいただくため、ご使用の前に必ず本書をお読みください。
また、本書は、必要なときにすぐお読みいただけるように、わかりやすい所に保管してください。

お願い

■この取扱説明書に掲載されている製品は、専門知識が有る方々を対象としており、これらの方々がその目的により、注意事項を厳守したうえで使用されるためのものです。必要な専門知識が無い方は適切に使用できない場合があり、危険が伴う可能性があります。
このような方は、専門知識が有る方の適切な監督指導のもとにご使用ください。
■保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめてからお受け取りください。

2011年2月以降に追加または変更された情報については、久保田商事株式会社へお問い合わせください。

KUBOTA

「全12ページ」
M14738202

安全上の表示について

次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

1．表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	潜在的に危険な状況で、回避しない場合に使用者が死亡もしくは重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠注意	潜在的に危険な状況で、回避しない場合に使用者が中程度の損傷を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

■**重傷とは**、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをいいます。

■**中程度の損傷とは**、治療に入院・長期の通院を要しないが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損および機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

2．図記号の説明

図記号	図　記　号　の　意　味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	強制（必ずおこなわなければならないこと）を示します。 具体的な強制内容は、記号の近くに絵や文章で指示します。

目　　次

安全上の表示について

ページ

1．付　属　品……1

2．遠心機用机の組立、据付方法……1

3．遠心機据付図……3

4．水平調整方法……4

このたびは、遠心機用机をご購入いただきありがとうございました。
下記の手順で組み立てを行い、必ず遠心機を水平に調整してからお使いください。

1. 付属品

遠心機用机の付属品は次のとおりです。すべてそろっているか確認してください。

①ゴム足滑り止め金具……4個
②ゴム足滑り止め金具取り付けねじ（4mm）……4個
③ゴム足滑り止め金具取り付けナット（4mm）……4個
④ゴム足滑り止め金具取り付け平ワッシャ（4mm）……8個
⑤遠心機固定ボルト（M8）……2個
⑥平ワッシャ（8mm）……2個

2. 遠心機用机の組立、据付方法

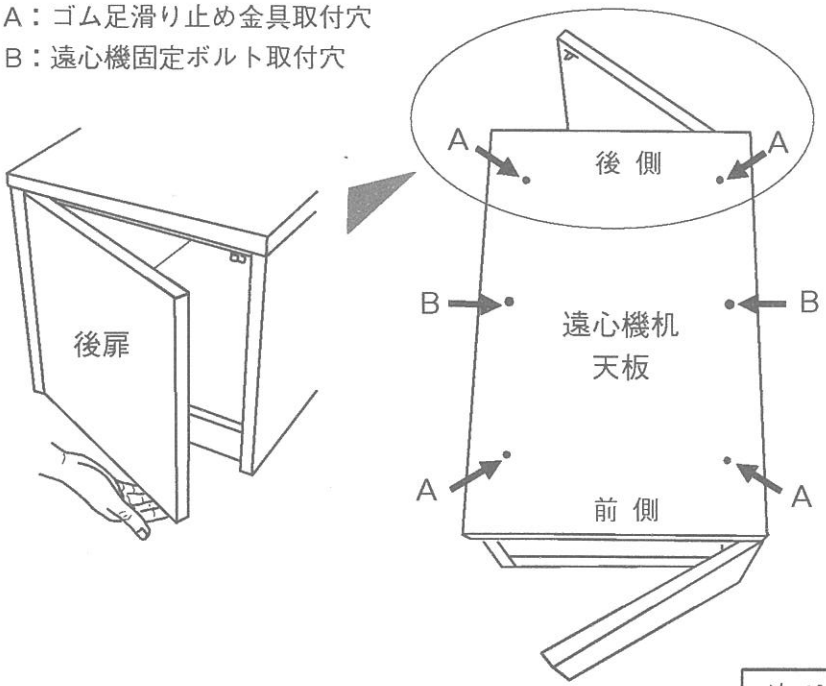
⚠注意

傾斜している場所、軟弱な場所、滑りやすい場所、振動のある場所には設置しないでください。
遠心機に異常振動が発生し、ロータやバケットが破壊し、事故の原因となります。

遠心機用机を設置した後、遠心機の底面にあるアジャスタを調整し、遠心機用机を水平にしてください。アジャスタは遠心機用机の底面に4個付いています。

(1)「ゴム足滑り止め金具」を遠心機用机に取り付けます。
①「ゴム足滑り止め金具」が取り付けやすいように、遠心機用机の前扉と後扉を開けます。
後扉は、下側に溝がありますので、手を添えて、開けてください。

A：ゴム足滑り止め金具取付穴
B：遠心機固定ボルト取付穴

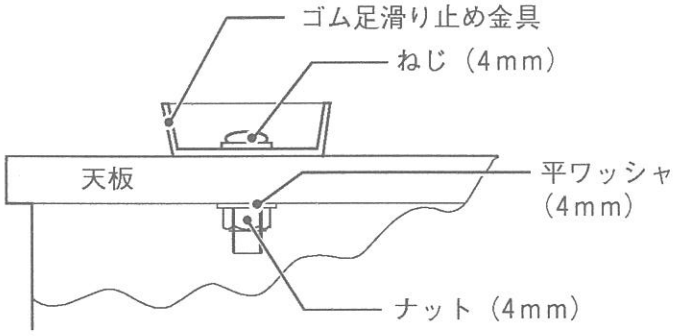


次ページに続く

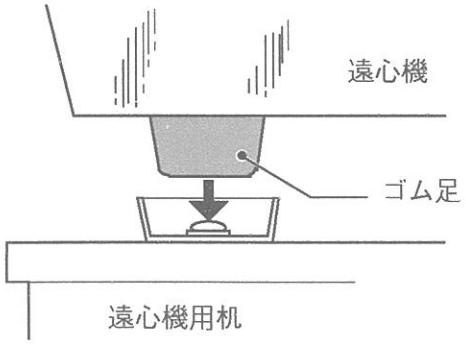
② 1ページのイラストのA穴4ヵ所に「ゴム足滑り止め金具」4個を「ゴム足滑り止め金具取り付けねじ、ナット、平ワッシャ」で取り付けます。

⚠注意

ゴム足滑り止め金具は、取り付けねじで締め付け、必ず固定してください。



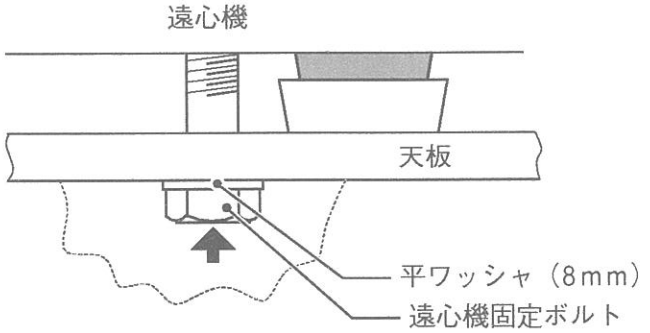
(2) 遠心機のゴム足が遠心機用机の「ゴム足滑り止め金具」の中心にくるように、遠心機を机の上に載せます。



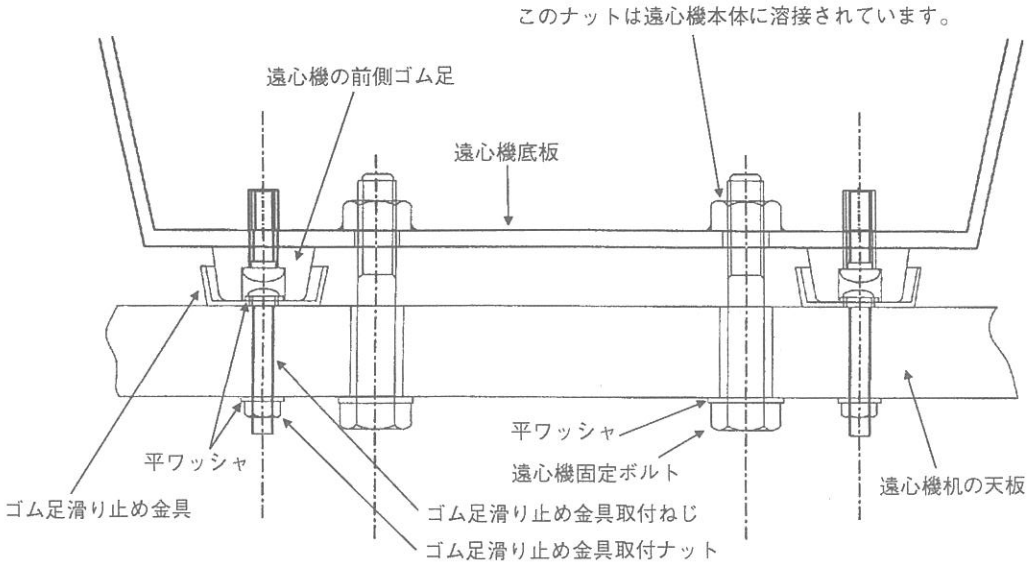
次ページに続く

(3) 1ページのイラストのB穴2ヵ所に、天板の下側から「遠心機固定ボルト、平ワッシャ」差し込み、遠心機を遠心機用机に固定します。

> **⚠注意**
>
> 遠心機を固定ボルトで締め付け、遠心機用机に必ず固定してください。



3. 遠心機据付図



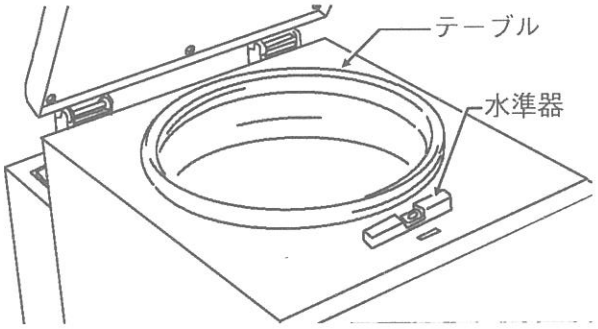
4. 水平調整方法

⚠注意

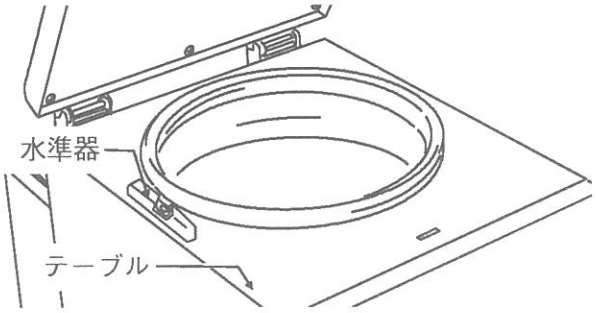
遠心機は遠心機用机のアジャスタで、水平にしてください。
異常振動でロータやバケットが破壊し、遠心機が急に回転し、人体や遠心機周囲のものに激突し、事故の原因となります。

水準器は、遠心機のテーブルの上に置いてください。
ドアの上に置いても遠心機は正しく水平になりません。

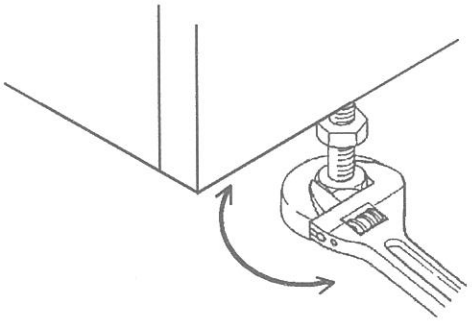
① ドアを開け、遠心機のテーブルの左右中央に水準器を載せます。
遠心機用机の「水平調整用アジャスタ」下側のナットを回し、左右が水平になるように調整します。



② 遠心機のテーブルの前後中央に水準器を載せます。
遠心機用机の「水平調整用アジャスタ」下側のナットを回し、前後が水平になるように調整します。



③ ①と②を繰り返し、遠心機の前後左右が水平になるように調整してください。

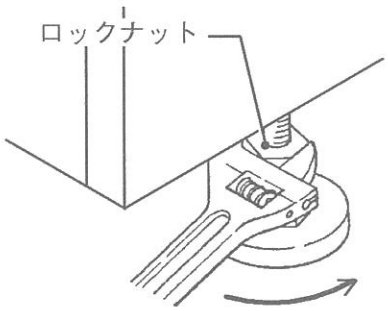


次ページに続く

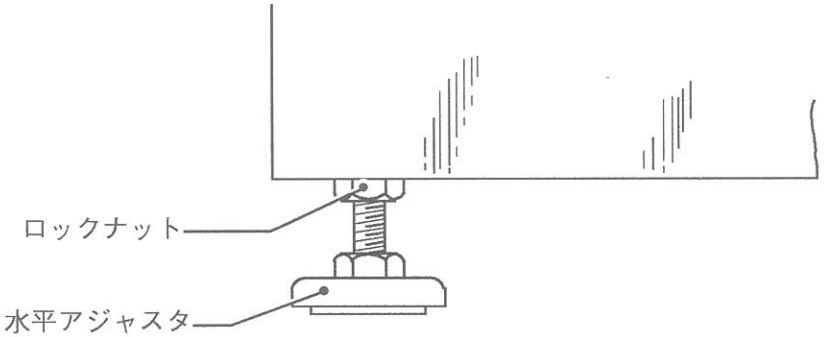
④ ロックナットを反時計方向に回して上げ、 アジャスタが緩まないように締め付けます。

⚠注意

水平調整完了後、水平調整用アジャスタのロックナットは必ず締め付けてください。
ロックナットを締めないとアジャスタが固定されず、異常振動が発生し、事故の原因となります。



⑤ ロックナットを締め付けると図のようになります。



製品保証書

・お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合、本書をご提示の上、お買い上げの販売店または最寄りの久保田商事株式会社に修理をお申しつけください。

・この保証書は本書に記載された期間と条件のもとに無料修理をお約束するものです。
保証期間を過ぎた後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または最寄りの久保田商事株式会社にお問い合わせください。

＊形　　式		＊製造番号	N10166
保証期間	（お買い上げ日より）	本体 1年	部品 6カ月［注］
＊お買いあげ日	2012 年	2 月	7 日

［注］部品とは、ロータ部品のアダプタ、チューブラック等のことです。

＊お客様

〒 700-8558　TEL 086 (235) 2487

ご住所　岡山市北区鹿田町 2-5-1

お名前　光放射線 鹿田施設　様

＊販売店

住所・店名・電話番号

印

・ご販売店様へ

1．お客様へ商品をお渡しする際は必ず＊印欄に記入し、貴店名／住所、貴店印をご記入ご捺印ください。

2．記入漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。

次頁の「保証規程」を必ずご覧ください。

株式会社 久保田製作所
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-23-23

保 証 規 程

1．取扱説明書・本体及びロータ貼付ラベルなどの注意書に従ったお客様の正常な使用状態で故障した場合には、久保田商事株式会社が無料修理いたします。

2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、製品と本保証書を久保田商事株式会社にご提示の上、修理をお申しつけください。

3．保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
　1）保証書のご提示がない場合
　2）保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名、販売店印などの記入のない場合、または字句を書き換えられた場合
　3）使用方法または注意に反するお取り扱いによって発生した故障および損傷
　4）改造や不当な修理またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷
　5）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
　6）お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
　7）車両、船舶などに搭載された場合に生じる故障および損傷
　8）正常なご使用方法でも消耗部品が自然消耗、摩耗、劣化した場合の交換
　9）当社および当社が指定した者、または薬事法上の修理業の許可を得た者以外の者による修理に起因した故障
　10）当社指定以外の部品または当社推薦以外の消耗品の使用
　11）当社所定の取扱説明書に記載された操作方法以外の方法による使用
　12）その他通常の使用以外の原因による場合

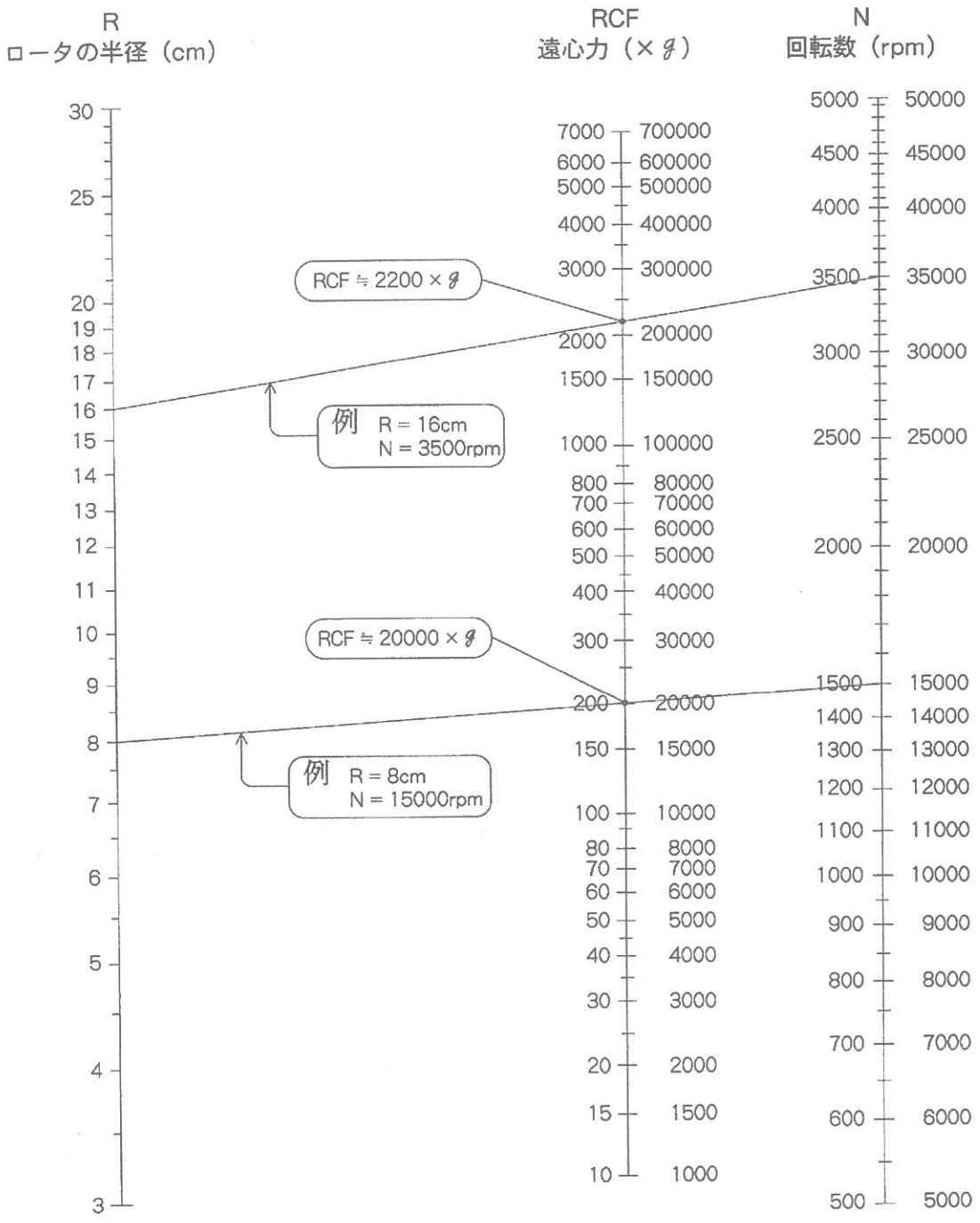
4．故障または当該機器に起因し、若しくは関連して発生したユーザの生産物が生産できないこと及び使用できないことによる損失、損害については当社（株式会社 久保田製作所）と久保田商事株式会社は責任を負わないものとします。

5．本製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後１０年です。ただし、入手不可能な補給／補修部品は除きます。保有期間を過ぎた部品で在庫がない場合は修理ができないこともありますのでご了承ください。

6．本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

7．製品保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

遠心力算出ノモグラフ



使 用 法　①ロータの半径（cm）と、回転数（rpm）を結べば、遠心力（×g）が得られます。

②ロータの半径（cm）と、遠心力（×g）を結べば、回転数（rpm）が得られます。

遠心力の計算式　$RCF(\times g) = 11.18 \times \left(\frac{N}{1000}\right)^2 \times R$　　$N(rpm) = 299 \times \sqrt{\frac{RCF}{R}}$

RCF：遠心力（×g）RCF は relative centrifugal field の略号です。

R：ロータの半径（cm）

N：毎分の回転数（rpm）

お問い合わせ先

本製品についてのご質問、修理についてなどは、下記に示す「本社」または「各営業所」へお問い合わせください。

ホームページからもアクセスできます。

久保田商事株式会社

E-mail: sales@kubotacorp.co.jp

http://www.kubotacorp.co.jp

本　社	（〒113-0033）東京都文京区本郷3-29-9	☎（03）3815-1331	FAX（03）3814-2574
札　幌	（〒065-0015）札幌市東区北15条東10-2-6	☎（011）751-2175	FAX（011）751-2176
仙　台	（〒984-0038）仙台市若林区伊在字東通30	☎（022）287-2181	FAX（022）287-2182
つくば	（〒305-0033）つくば市東新井26-17	☎（029）856-3211	FAX（029）856-5811
名古屋	（〒480-1156）愛知県愛知郡長久手町五合池2211	☎（0561）64-2351	FAX（0561）64-2353
大　阪	（〒540-0013）大阪市中央区内久宝寺町4-2-17	☎（06）6762-8471	FAX（06）6762-8473
広　島	（〒731-0138）広島市安佐南区祇園4-51-26	☎（082）871-7811	FAX（082）871-7828
四　国	（〒799-3202）愛媛県伊予市双海町上灘甲6466-2	☎（089）986-5018	FAX（089）986-5019
福　岡	（〒813-0034）福岡市東区多の津5-21-10	☎（092）621-1161	FAX（092）621-1162

中古品を販売される方へ

中古品を販売されるリサイクル店の方やリース会社の方等は、下記の会社に薬事法施行規則第170条に則り、下記の事項を文書にてお知らせください。トレーサビリティと安全性確保のため必要でございます。お知らせいただけないときは、弊社では事故・故障等の一切の責任が負えません。

譲渡される場合のご連絡事項　（○印をお知らせください）

項目	現在のご利用者	譲渡先
機種名（注）	○	－
製造番号（注）	○	－
ユーザー名	○	○
住　所	○	○
電話番号	○	○
FAX番号	○	○

（注）遠心機の本体の銘板・ネームプレートをご覧ください。

通知先　株式会社 久保田製作所
〒170-0013
東京都豊島区東池袋3-23-23

製造販売元　一般医療機器　許可番号 10B3X00003　　株式会社 久保田製作所　東京都豊島区東池袋3-23-23